

予算委員会 会議録

日 時 令和4年11月10日（木曜日） 午前10時16分 ～ 午前10時31分
場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長	大塚 州章	副委員長	牧 宣雄	委員	平川 幸司
委員	甲斐 尊	委員	安東 鉄男	委員	芝田 英範
委員	河野 巧	委員	川辺 隆	委員	匹田久美子
委員	内藤 康弘	委員	伊藤 淳	委員	広田 精治
委員	戸匹 映二	委員	奥田富美子	委員	匹田 郁
委員	武生 博明	委員	吉岡 勲		

オブザーバー

議長 梅田 徳男

欠席委員の氏名

（ な し ）

説明のため出席した者の職氏名

財務経営課長	荻野 浩一	秘書・総合政策課長	安東 信二
産業観光課長	佐藤 忠久	農林振興課参事	藤澤 清巳
福祉課総括課長代理	若林 英樹	その他関係職員	

出席した事務局職員の職氏名

局長	林 昌英	次長	後藤秀隆	副主幹	高橋悠樹	書記	大井智香子
----	------	----	------	-----	------	----	-------

傍聴者

（ な し ）

会議に付した事件及び審査結果

番 号	件 名	審査結果
第 6 4 号	令和 4 年度臼杵市一般会計補正予算（第 7 号）	原案可決

午前 1 0 時 1 6 分 開議

○委員長（大塚州章）

それではただいまより予算委員会を開催します。傍聴の申し出がありましたら、許可しますので、ご了承いただきたいと思います。これより議事に入ります。本委員会に付託されました議案は 1 件であります。本日の委員会は、お手元に配付しております、委員会次第によって進行いたします。質疑または答弁を行う場合の挙手については、徹底をお願いいたします。それでは、第 6 4 号議案、令和 4 年度臼杵市一般会計補正予算 第 7 号について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎財務経営課長（荻野浩一）

おはようございます。それでは今回、提案いたしました、補正予算について私のほうから一括して説明いたします。

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（広田精治）

歳出ナンバー 1、秘書・総合政策課、この支援の対象となる、企業事業者の数を教えてください。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

広田委員のご質問にお答えいたします。事業者の数は、3 つでございます。市内の 3 事業者、会社名を言いますと、臼津交通様、富士タクシー様、臼杵タクシー様、その 3 社でございます。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（河野 巧）

同じく、1 番、地域公共交通事業者支援事業補助金についてですが、本当、厳しい折衷がたい話だと思います。コロナになってからというもの、こういった状態が、増えていると思ってます。ですので、予算についてですけども、広報をして、要は利用者が少ないから厳しいん

だと思うんです。ですので、利用者が少ないのを増やしていくにはどうすればいいかということもあわせて、事業者と一緒に、行政としても、話し合う必要があるのかなと思っております。その部分については何か、お互いに困ったら、補正するっていう形なのか、利用者を掘り起こして、これまでも、多分、貸し切りバス事業とかでも、上限5万円でやってると思います。そういったところも、なかなか伸び悩んでいる背景には、何をするにも自粛っていうのは、足かせになってるんじゃないかなと思ってます。その辺も含めて、担当課として何かお考えがあれば教えてください。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

河野委員のご質問にお答えいたします。先ほど河野委員がおっしゃいました、貸し切りバスの利用促進ですが、以前補正予算をいただきまして、貸し切りバスを半額で利用できるということは行っておりますので、それに関しましては300万円予算をいただいたんですけれども、ほぼ、利用がいっぱいになったということで、その点は業者、事業者と協議をしてよかったかと思っています。あと広報ですけれども、タクシーに関しまして、現実がなかなか、夜の町に皆さん飲みに行く方が減っているという状況で、なかなか難しいところではあるんですけど、今後も、事業者とともに、平常になったときに、ちゃんと交通事業者が健全に生き残っていけるように、行政も支援していきたいと考えています。以上です。

◎産業観光課長（佐藤忠久）

河野委員のご質問の中で、事業者への聞き取り等に関しましてでございますが、産業観光課といたしましては、そういうふうなタクシー業者、またはバスの業者等にも、聞き取りに行かせていただきまして、どういうふうな状況が起こってるのか、また、どういうふうな支援がしてもらいたいのか等々を聞きながら、こういうふうな施策のほうを組んでいきたいと思っております。今後もそういうふうな取り組みをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。以上です。

○委員（河野 巧）

新型コロナの件も、落ち着いたかと思えば最近が増えてるっていうニュースもありますけども、実際は、以前に比べては、病床もそこまで深刻じゃないと思っていますので、その辺を含めて、どんどん経済を回すような形で、PRも一緒に業者と行っていければ、ありがたいなと思っています。続きまして、子ども育て世代応援のお買い物券については、郵送とかをされるのかなと思うんですけども、福祉課のほうの住民非課税均等割世帯に対する給付事業ですけども、これはまだマイナンバーを活用してとかいうのはまだ難しかったんですね。

◎福祉課総括課長代理（若林英樹）

河野委員のご質問にお答えします。今回の事業につきましては今のところマイナンバーを活用することは考えていません。以上です

○委員（川辺 隆）

すいません単純なことなんですけど、教えていただきたいんですけど、この一番の補助事業

の算定金額が、タクシーが1台10万円、バスが25万円なんですけどこの算定理由をちょっと教えてください。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

川辺委員のご質問にお答えいたします。各バス、タクシーの車検の費用に相当する額です。バスが25万円、タクシーが10万円という車検にかかる経費相当分ということで算定をいたしております。以上です

○委員（川辺 隆）

もう1つ、教えていただきたいんですけど、タクシーが41台、台数がこれ41台は確認した41台なのか、それとも、登録車数なのか教えてください。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

川辺委員の質問にお答えいたします。確認して41台というふうにしております。

○委員（川辺 隆）

1台1台ですか。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

事業者を確認をいたしました。

○委員長（大塚州章）

はい、他にありませんでしょうか。

○委員（甲斐 尊）

歳出ナンバー2、農林振興課所管の農業水利施設電気高騰対策事業補助金について、伺いたします。これは非常にかゆいところに手が届く非常に良い取り組みと思いますが、実際私も、水利組合長してるものですから、実際、この辺の水利組合長等や関係者等へのお知らせと、いつごろやるのか、できたらスピード感を持ってやっていただきたい。というのはこの水利費というのは一応全体の電気代を把握した上で、各地権者とか耕作者とかに割り振っていくんですけども、水利組合によって対応は様々と思うんですけども、補助金を一般的な運営費としてプールしていくとか、或いは、もうそれを見越して、令和4年度の、各個人の水利費に減額していくとか、様々あると思うんで、いずれにしても、余裕を持って水利組合長が対応するためにも、早めのスピード感を持った事務手続き等の対応をお願いしたいと思いますが、大体今のスケジュール感はどんな感じでしょうか。

◎農林振興課参事（藤澤清巳）

甲斐委員のご質問にお答えいたします。当然、甲斐委員がおっしゃったように、農業用水路水利施設の電気代というのは、皆さんの田んぼを作っている、畑を作っている面積によって変わってくると思いますので、今回予算がつけば、市の把握しているところ、約30件程度あると思うんですけども、そちらのほうには直接こちらから、連絡を取って対応したいというふうに考えております。

○委員（甲斐 尊）

重ね重ねですが、スピード感を持った対応よろしく願いいたします。

○委員長（大塚州章）

よろしいでしょうか。他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前１０時２９分 休憩

午前１０時３０分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。

これより、第６４号議案、令和４年度、臼杵市一般会計補正予算、第７号に対する討論に入ります。

（ な し ）

○委員長（大塚州章）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。第６４号議案については原案の通り可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

異議なしと認めます。よって、第６４号議案については、原案の通り可決すべきものとして決しました。以上で、本委員会に付託を受けました議案の審査を終わります。予算委員会を閉会いたします。お疲れ様でした。

午前１０時３１分 閉会

臼杵市議会委員会条例第３０条第１項の規定により、ここに記録を作成する。

令和４年１１月１０日

臼杵市議会

予算委員会委員長 大塚州章